

令和6年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	福岡県	代表者名	服部 誠太郎
担当者部署(属性)	情シス担当	担当者部署名	情報政策課
担当者役職	主任主事	担当者氏名	渡邊 健太
住所	812-8577 福岡県福岡市博多区東公園7番7号		

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名	連絡先部署
担当者氏名	連絡先電話番号
	連絡先E-mail

1-3. 支援を求める内容

支援方法	職員向け啓発・研修（複数団体）	事業名	情報セキュリティ講習会
概要	本県の外郭団体を対象に情報セキュリティに関する講演を実施		
支援を求める分野	自治体セキュリティ		

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	無				
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻		
	令和6年12月17日	支援・助言	15時00分	16時00分	
				活動時間（分）	60

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	白井 芳明
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	講習会受講者の情報セキュリティのレベルに合わせて、講演資料を作成していただけるため。
アドバイザーへの要望事項	特になし。

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	合計人数	2人
	属性	自治体職員	住民
	人数	2	企業・団体
			その他(学生など)

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	途中段階であり、具体的な成果はない。
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	途中段階であり、具体的な成果はない。

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	途中段階であり、具体的な成果はない。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	③現段階では課題・問題が残っているため未定	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
	途中段階であり、具体的な成果はない。	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	講演資料の決定	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 前年度の情報セキュリティ講習会の受講者にアンケートを行い、講習会の内容の難易度は適切であることを確認した。	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	⑤その他
	情報セキュリティ講習会を実施し、受講者のセキュリティ意識を向上させる。	
4-4. 事業の最終的な目指す姿	外郭団体職員の情報セキュリティに関する意識を高め、個人情報漏えいのリスクを予防・減少させることで、県民のプライバシーを保護する。 これにより、県民はより安心して生活できる環境が整い、幸福度が向上することが期待される。	

5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

<https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/>

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

